

第 15 回 南部地区街づくり協議会

日時：平成 31 年 3 月 26 日 10 時

場所：天理市役所 4 F 特別会議室

1. 開 会

2. 市長あいさつ

3. 議 事

○地区内の全体状況整理

○地区活性化について

- ・柳本駅舎改修
- ・柳本公民館子ども夢づくり講座「こどももぎてん」
- ・奈良県公民館連絡協議会プロジェクト事業

○生活支援・健康づくりについて

- ・ならコープ移動販売
- ・健康西長柄町を考える会

○めぐみめぐるてんりブランディングについて

- ・ブランディングものづくり

○その他

- ・トレイルセンター活動報告
- ・なら歴史芸術文化村進捗報告

4. 次回の日程

5. 閉 会

【資料】

別添	南部地区活性化の取組
P 1 ～ 5	柳本駅舎改修
P 6 ～ 7	柳本公民館子ども夢づくり講座「こどももぎてん」
P 8 ～ 1 2	奈良県公民館連絡協議会プロジェクト事業
P 1 3 ～ 1 6	ならコープ移動販売
P 1 7	健康西長柄町を考える会
P 1 8 ～ 2 0	ブランディングモノづくり
P 2 1 ～ 2 4	トレイルセンター活動報告
P 2 5 ～ 2 8	なら歴史芸術文化村進捗報告





京終
駅



H31.2.23 リニューアル竣工式
待合所、カフェ、コミュニティスペース、トイレを整備。

天理駅前広場コ
フ
ン



唐古・鍵



H30.4.16
唐古鍵遺跡史
跡公園・道の
駅レスティ唐
古オープン

なら歴史芸術文化
村



トレイルセンター

柳本駅



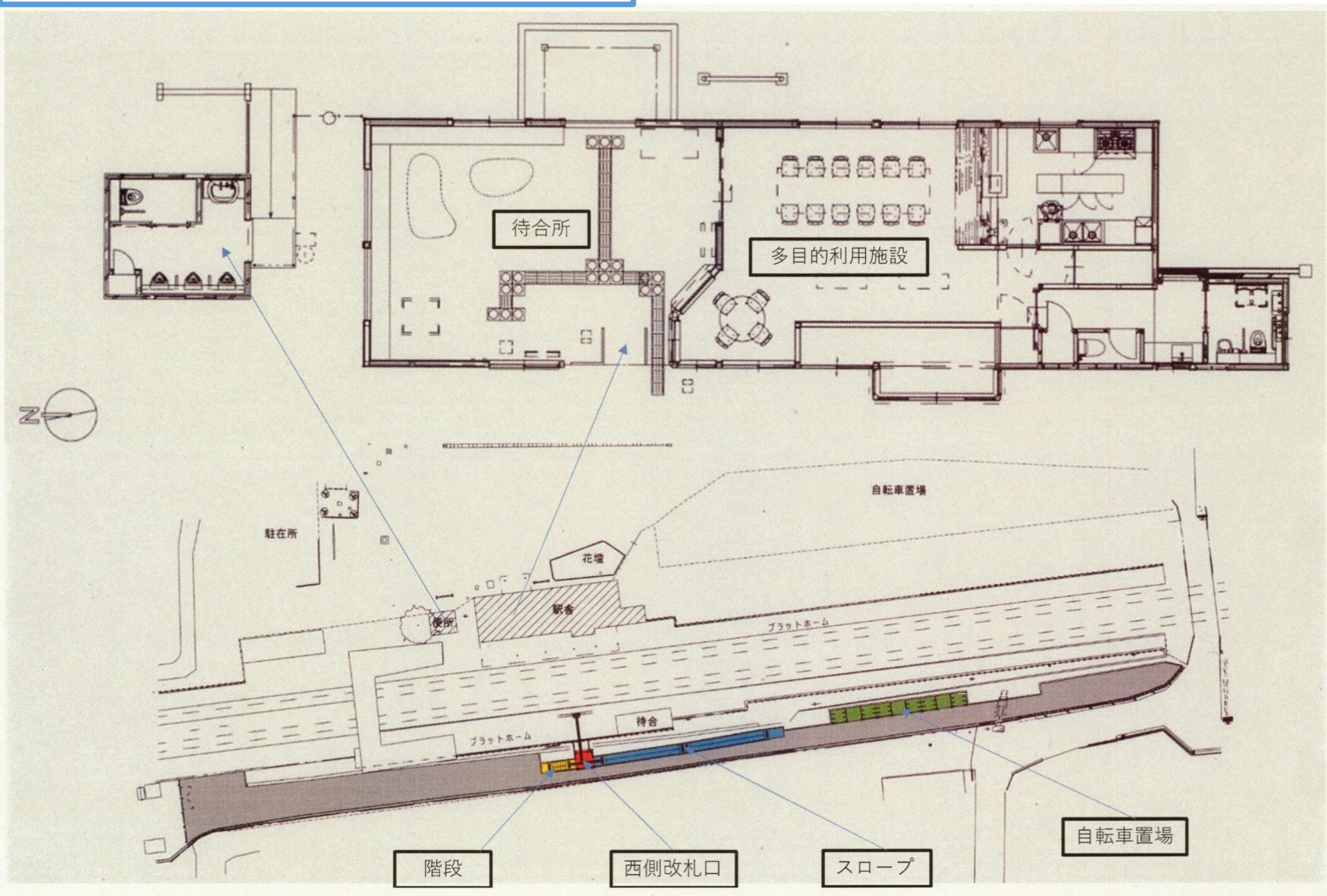
三輪駅・大神神社

大神神社 直会殿、能楽堂
などを建設。三輪駅周辺、
大神神社参道周辺を整備。
桜井市と地域住民でまちづ
くり協議会を設立 (H30.2
設立)

桜井まちづくり株式会社
桜井まちづくりプロジェク
トとして、宿・カフェ・フ
ランス料理店をオープン

桜井駅

柳本駅舎改修図面



柳本駅舎現場写真







- ・4月1日（月）より待合所、西側改札口、多目的利用施設（一部）の供用開始
- ・柳本駅舎管理運営協議会を指定管理者として決定
- ・飲食・物販等は南都観光社が事業を担う。
- ・飲食・物販を含めた全面オープンは4月27日（土）予定。当日のオープニングイベントについては柳本駅舎管理運営協議会で検討中。

柳本公民館子ども夢づくり講座 「こどももぎてん」

①講師先生から商品の説明



②自分たちでPOP作り



③POP完成



④販売開始



⑤地域の人と楽しく会話しながら、元気に「ありがとうございました」



3月11日（月）市長訪問 収益金を天理市に寄付



※柳本公民館子ども夢づくり講座※保護者の人と一緒に読んでね*

柳本公民館まつり「子どももぎてん」

参加してくれるひと 大募集！

☆☆

公民館まつりで「子どももぎてん」を出店します

日時：3月2日（土曜日）午前11時から3時頃

①「お店を出すこと」「ものを売ることを学びます

〇〇講師先生は商売上手な校区のおとなの人たち

②うまく売れるかな？みんなで考えて工夫してみよう

③公民館まつりでお店「もぎてん」を体験します

④売れた金額を計算して、そのお金を役立てよう！

いっしょにいそいそ



- 募集定員：柳本校区在住の小学生10人程度（先着順）
- 販売する商品は、地産の農産物やお菓子などです。
- 昼食は公民館で用意しますが食物アレルギーには対応できません。各自ご注意ください。
- イベント中に写真を撮影し、広報等で使用する場合がありますのでご了承ください。
- 「子どももぎてん」の収益は、天理市を通じて子供たちの福祉に役立つよう寄付します。
みなさまのご支援・ご協力をお願いします。

お申込み、お問い合わせは柳本公民館（TEL：66-1004）へ

キリトリ
柳本公民館まつり 子どももぎてん 参加申し込み票

名前(子ども)		学年(年齢)	小学	年生()	歳
名前(保護者)		電話番号			
住所					

奈良県公民館連絡協議会プロジェクト事業

- 奈良県公民館運営協議会の「平成30年度 地域の課題の解決を目指す公民館プロジェクト」に参加し、先進公民館の取組みを学びつつ、助言等を得る。（平成30年度・31年度に各10万円の助成）

（公民館運営委員会において）

もっと子どもたちに公民館へ来てもらおう



①校区全体の協力を得る

→多くの校区の方々、機関団体に趣旨を知ってもらい、協力を得る

②継続的に子ども子育て世代を支援する

→地域の方を活動の中心に据える

第1回 朝和校区 大とんど

- 1 ねらい 朝和校区の子どもたちと共に、校区に伝わる伝統行事を行い、前年の反省と新年の抱負を持ち、新たなスタートのきっかけとする
- 2 日時 平成31年1月13日(日)
- 3 場所 大和神社 受付前
- 4 対象 朝和校区 幼児・児童・生徒・保護者
- 5 人数 子ども50名 リーダー 高校生 役員30名
- 6 主催 朝和校区子育てボランティアクラブ
朝和校区子ども会

第1回 朝和校区 大とんど

とんどの準備



とんど開始



もちつき



思わぬ拾い物

- ① 当日、参加してくれたお母さんが「私、お餅丸められるので」と当日からボランティアスタッフとして活躍
- ② あて職でないのもので、なんとなくみんな気軽で、笑顔が絶えない行事であった
- ③ 後日、この行事に参加した子どもさんが公民館へ来て、「私も、お世話してみたい」と、手伝いを申し出てくれた。
- ④ とんどの反省会には、子連れのお母さんも来てくれて、いろいろな意見を聞くことができた。

これからの課題

- ① 当初の「公民館へ子どもたちを呼ぶ」という課題をどう実現するか。
- ② 来年度の行事の計画を立て、着実に実施するために、計画・準備等をどの様に行うか。
- ③ ボランティア部員等もふくめ、参加者の希望や好みをどの様に行事に反映するか。
- ④ 「子ども子育て支援」の活動が長く続くように、組織・行事・役員等をいかに整えていくか。

来年度の予定

月	内 容	月	内 容
4	公民館運営委員会 「子ども子育て支援クラブ」総会	10	ハロウィンパーティー（お化けかぼ ちやコンテスト・仮装コンテスト）反 省会・次回打合わせ会
5	イチゴ狩り・ケーキ作り 反省会・次回打合わせ会	11	
6	奈良県公民館運営協議会に申請	12	
7		1	とんど・餅つき実施 反省会・次回打合わせ会
8	DVD鑑賞会（流しそうめん・スイカ 割り）	2	プロジェクト最終報告
9		3	年間反省会・次年度計画

町から町へ 3

特集 地域コミュニティを考える



CONTENTS

- 特集 地域コミュニティを考える.....2
- 市政ニュース.....6
- みんなの保健.....14
- 市民のひろば.....18
- 学ぶてり kid's.....26
- まちのできごと.....28

町から町へ平成31年3月号 移動販売特集記事

地域コミュニティを考える



地域の人達に安心も届ける

巡回がはじまった福住校区の利用者から、移動販売車が家の近くまで来るのが便利だと好評です。

以前にも山間部には移動販売が来ていましたが、また利用でかまうようになってほしいです」と話すのは、自らのハンドルを握る重宝運輸。

地域の人達をつなげる

移動販売の利点はいま、高齢になり、車を運転できなくなり、買い物が困難になり、不安を感じてしまっている移動販売が返すかまうかな、今後安心して生活が出来ます」と喜んでいる様子でした。

高齢化の進む山間部

シニア世代の増加、核家族世帯の増加、少子高齢化

など様々な事情から、家族や地域、隣近所とつながりやがらやがらと薄れていきました。地域で新たな交流の動きが広がる中、山間部や地方の町に、移動販売が活躍の場をひろげていっています。

問い合わせ

福住校区(毎週火曜日)
朝和・柳本校区(毎週金曜日)
コープしまご 久保田・岡田(☎57-0666)
朝和・柳本校区(毎週水曜日)
コープあひな 久保田・長谷(☎744-1200)
総合政策課(☎内線 462)

地域コミュニティを考える~その1.

~市内の移動販売~



高齢化による買い物難民は、今後増加していく問題のひとつと考えられています。市では、地域の人たちや民間事業者と連携し、新たな取組みを始めています。



新たな取組み

本市は、市街地から山間部まで広範囲におよび、抱える問題も地域や世代により様々です。そのなかで、高齢世帯を中心に、自ら車を運転する人が減少するなか、新しい移動販売の取組がはじまっています。

「買い物難民」を解消し、地域の活性化を図りたいという思いから、市は、高齢世帯を中心に、自ら車を運転する人が減少するなか、新しい移動販売の取組がはじまっています。

気軽に利用

移動販売車の到着を知らせる経典メロ音が流れると、利用者が集まってきました。移動販売車は、一般車両と同じく、牛車筋800号線か、桜葉や藤子、特産品などの日用品約600品目揃っています。

また、利用方法も一般車両と同じです。商品の買取り力

南部地区移動販売 遠田町公民館にて販売開始 (H30.12.12~)



福住地区移動販売開始 (H31.1.29~)



天理市の皆様へ
天理市買い物支援

ならコープ

コープあったか便 移動店舗よりお知らせ

お知らせ

12月12日(水)より
式上公民館 ⇒ 遠田町公民館 に変更します。
場所変更に伴い、販売時間変更になります。
*下記の時間表を参照にしてください。



12月12日(水)より、時間を変更して運行します。

水曜日(毎週)		金曜日(毎週)	
場所	時間	場所	時間
1 朝和公民館	10:00~10:25	1 萱生町柿オーナー園駐車場	10:00~10:25
2 長柄町公民館	10:30~10:55	2 大和神社参道駐車場	10:35~11:00
3 西長柄町公民館	11:00~11:25	3 石原自転車様 駐車場	11:05~11:30
4 武蔵町多目的広場	11:35~12:00	4 フラワーショップたんぼほ様前駐車場	11:35~12:00
5 柳本公民館	14:00~14:20	5 西長柄三興建設様向かい駐車場	12:05~12:30
6 遠田町公民館	14:30~14:50	6 柳本南別所天理教駐車場	14:30~14:55
7 北檜垣町公民館前	15:00~15:20	7 あすならホーム柳本	15:00~16:00
8 南檜垣町野菜集荷場前	15:25~15:50	8 ひばりが丘集会所前空地	16:05~16:30

水曜日 6番目
式上公民館から遠田町公民館に変更します。

どなたでも、お気軽にご利用くださいませ!



ならコープ

お問い合わせ
コープみみなし
TEL: 0744-24-1200
久保田・長谷まで

天理市の皆様へ
天理市買い物支援

ならコープ

あなたの街にコープあったか便移動店舗がやってきました!

サービス内容

コープあったか便移動店舗
生鮮食料品等を中心に、日常生活において使用頻度の
高い生活必需品約 600 アイテムを品揃えし販売。
また、商品のご予約も承っております。



1月29日(火)より、毎週、火曜日にお伺いします。

川原	停留所名	時間
1	上入田 喫茶サキ前駐車場	10:00~10:15
2	上入田 前田邸倉庫	10:20~10:35
3	下入田 今中電気駐車場	10:40~10:55
4	下入田 乾邸前	11:00~11:15
5	浄土公民館前	11:20~11:35
6	別所公民館前	11:40~11:55
7	長滝 精米所前	14:30~14:45
8	鈴原公民館前	15:00~15:15
9	南田公民館前道路	15:25~15:40
10	井之市公民館前	15:45~16:00

どなたでも、お気軽にご利用くださいませ!
環境に配慮し、お買物の際は買いものかご・袋等をお持ちください。
尚、お忘れの場合はレジ袋1枚5円(税込)でご用意しております。



ならコープ

お問い合わせ
コープいまご
TEL: 0743-57-0666
久保田・岡田まで

移動販売 + α

移動販売に来ることを目的にするだけでなく、公民館や集会所などでの活動の帰りに移動販売を利用するなど活動の掛け合わせを考えていく。

町から町へ2月号

ヘルスアンバサダー養成講座が修了



9月14日から9回にわたって開かれた「天理市ヘルスアンバサダー養成講座」が11月5日に修了し、修了書授与式が12月21日に市役所で行われました。

この講座は、健康推進モデル地区である西長柄町の「健康西長柄町を考える会」の会員を対象に、住民自らが健康づくりを企画し、展開できる人材を育成することを目的に開催された講座で、本市の職員と天理大学の中谷敏昭教授をはじめとした体育学部の先生との協働事業です。

講座では、長柄運動公園に設置されている筋肉トレーニング・ウォーキングコースや遊具を活用した運動方法、消防署での救急処置などの実技のほか、生活習慣病の基礎知識や運動のプログラミングなど、地域の健康に関する課題を見つけ、解決するための知識や技術を得る講義が行われました。

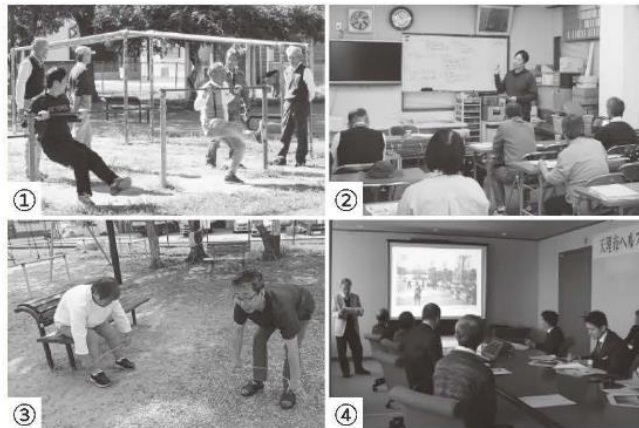
修了書授与式では、受講した6人が今までの講義で学んだことなどを報告しました。中谷教授は「健康は“目的”ではなく“手段”です。ゴルフを続けたい、自分の足で歩きたいなど、夢の実現のためには健康であることが必要になってきます。今後は学んだ知識や技術を、地域に還元してください」と講評しました。

今後は住んでいる地域で健康教室を開催するなど、ヘルスアンバサダーと地域の人が協力して、健康に対する意識を高める活動を行なっていきます。

①②中谷教授の講義。遊具を活用した筋肉の動かし方について、受講者同士が意見を出し合いました。また、講義の最後にはヘルスアンバサダーとしてどのように地域にアプローチしていきたいかを発表しました。

③理学療法士の江藤隆夫氏による柔軟運動の講義。ストレッチゴムを使用した柔軟方法を実践しました。

④修了書授与式では、健康に対する思いや今後の活動提案などが発表されました。



公園の遊具を使った講座の様子



平成31年度よりヘルスアンバサダーとして地域住民への健康教室や講演会を開催し、健康イベントの中心メンバーとして活動。
昨年に引き続きウォーキングバトルを開催予定。

めぐみめぐるてんりブランディングものづくり販路拡大事業①

H30.9.28 ハービスPLAZA



めぐみめぐるてんりブランディングものづくり販路拡大事業②

H30.10.29 帝国ホテル



めぐみめぐるてんりブランディングものづくり販路拡大事業③

H30.11.14~20 阪神百貨店



山の辺ウィーク 2018

<日時>

10月15日（月）～10月21日（日）

<合計参加者数>

約1,200名

<内容>

トレイルセンターに歩いて訪れた方を対象に限定バッチ、ゆで卵等の特典をプレゼント。ハガキにバッチの番号を記載しその場で提出もしくは、後日郵送することでお年玉抽選会に参加できる企画を実施

<参加者の感想等>

久しぶりに山の辺の道を歩いて気持ちよかった。

雅楽を聞けて疲れがなくなった。

自然いっぱい歴史ある道を歩けて良かった。



山の辺ウィーク2018
～各種団体との連携企画～

[10月15日]

ノルディックイベント



[10月17日]

ヨガ&ランチ



[10月21日]

ハイキング&ランチ



H31.2.6 第2回山の辺寄席

H30.10.15 山の辺の道マップ除幕式



H31.2.21 アカデミー&ランチ



なら歴史芸術文化村整備事業

- (仮称)国際芸術家村の行政組織名については、「奈良県文化振興大綱」、「(仮称)奈良県国際芸術家村整備基本計画」に定める当該拠点が目指す姿を踏まえ決定。今後、関連条例(当委員会名も「なら歴史芸術文化村構想等検討委員会」に改正)を議会に上程予定。
- また、2021年度の(仮称)国際芸術家村のオープンに向け、行政組織名に加えて、多くの方に親しみを持っていただきオープン前の機運醸成を図るため、2019年度中に愛称を募集予定。

<(仮称)国際芸術家村での展開>

◆「(仮称)奈良県国際芸術家村整備基本計画」

○ 奈良の強みである歴史文化資源を活用し、総合的・戦略的に施策展開を図る拠点

<歴史文化に触れる>

文化財修復作業の公開・解説や触れて学ぶことが出来る仏像等のレプリカの展示等を実施



◆「奈良県文化振興大綱」

○ 歴史文化資源活用施策展開の総合拠点及び芸術文化の交流・ふれあいの場として整備

<芸術文化を体験する>

芸術家による創作活動や質の高い文化芸術イベント等を開催



[行政組織名]

なら **歴史 芸術 文化 村**

歴史文化と芸術文化の両分野を表現

様々な人が集う場であることを表現

<愛称募集について>

- 当施設について、広く県民に愛着を持っていただけるよう、併せて活動内容などを広くPRする手段として有効であるため、2019年度に愛称を募集。選定にあたっては、有識者の意見等をいただく予定。
- 愛称の検討にあたっては、外国語表記等による「わかりやすさ」の視点も考慮。

<愛称公募スケジュール(案)>

広報、周知 9月～11月(3ヶ月)

集計、庁内検討 12月

選定審査会 1月

検討委員会にて報告 2月

道の駅「奈良県国際芸術家村(仮称)」(奈良県天理市) 企画概要 <新設>

- 県内に点在する修復機能を集約化し、建造物や遺跡から彫刻・絵画等の美術工芸品まで修復できる中核拠点を整備
- 修復機能の集約施設に、修復作業を公開・解説する機能や歴史文化資源に触れあう機能、文化財の保存修復に係る伝統的な技術の伝承など人材育成を行う機能を導入し、観光・交流施設に機能を拡充
- 地元農産品を活用した農家レストランやマルシェの設置、伝統工芸品の販売施設なども併設して複合化
- 歴史文化資源に関する国際フォーラム・シンポジウムを積極的に誘致し、地域の強みを生かして県外だけでなく広く国外からのインバウンド需要を呼び込むなど地域の文化資源を活用、国内外への情報発信力を強化
- 風景街道である「山の辺の道」と接続した周遊観光を実現

【考古分野の公開解説イメージ】



【美術工芸分野の公開解説イメージ】



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
奈良県国際芸術家村(仮称)	奈良県	奈良県	国道25号	新設	平成33年	一体型



<提案の先駆性・ポイント>

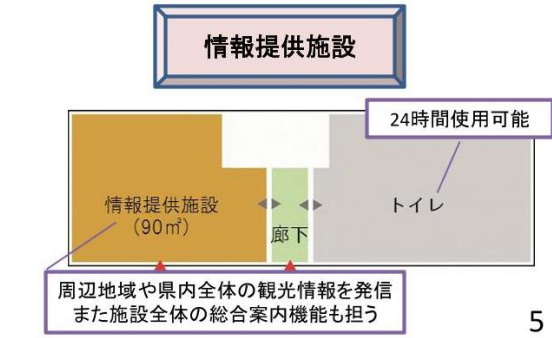
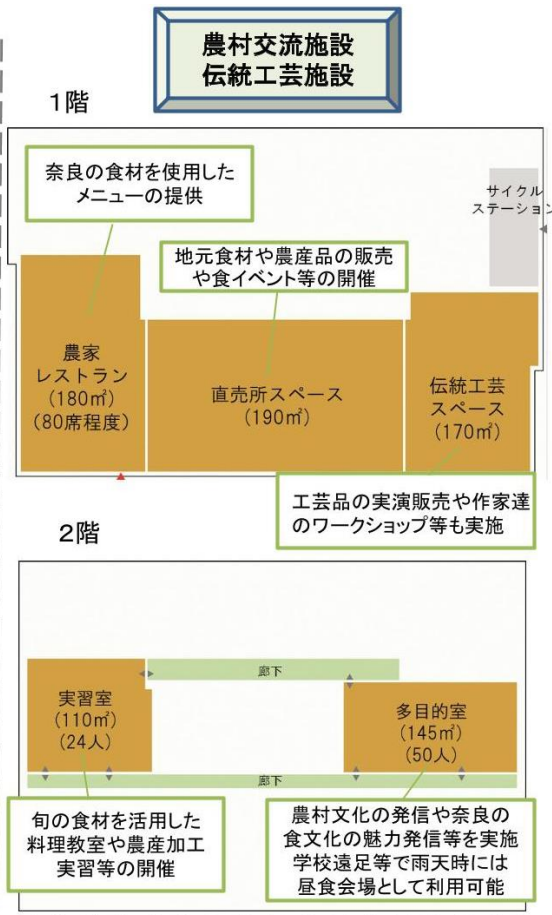
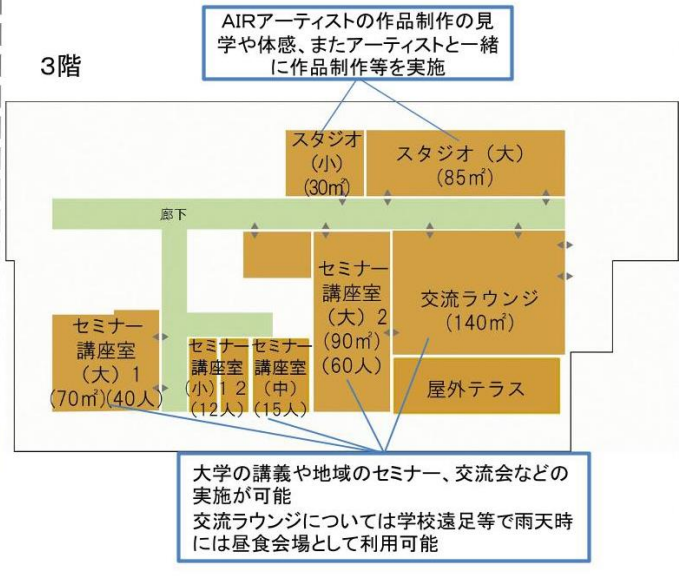
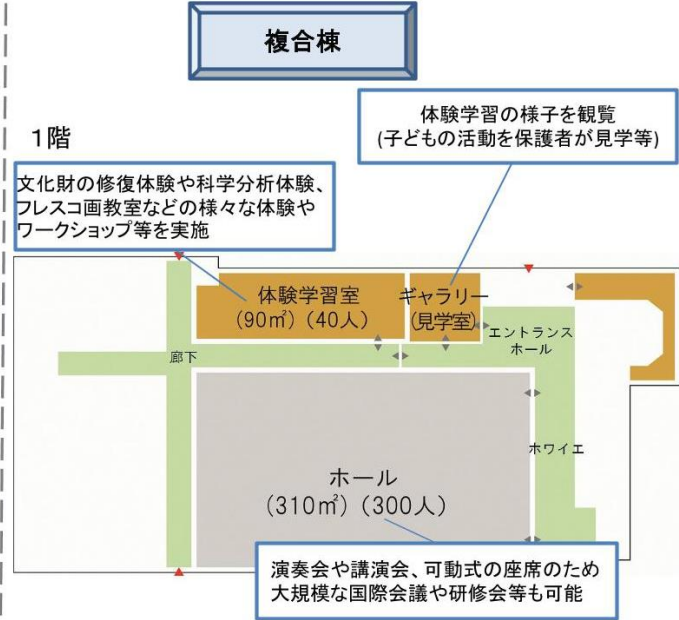
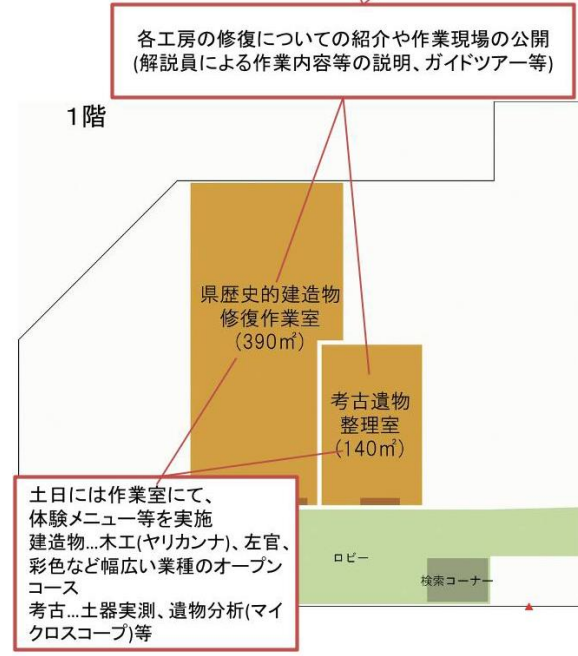
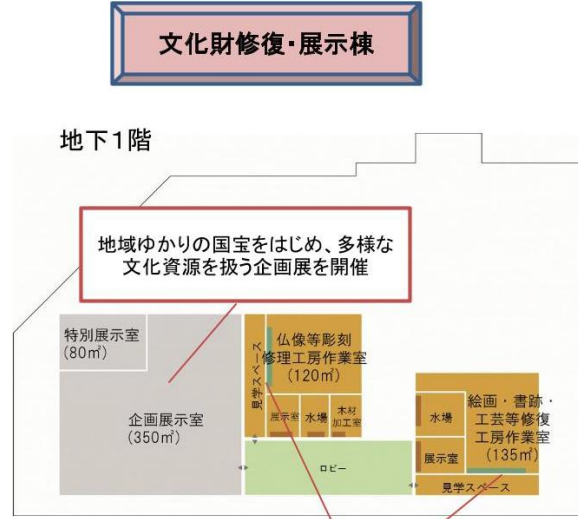
- 世界遺産や国宝、重要文化財などを多く有する奈良県の強みを活かし、文化財・文献資料・歴史上の登場人物など、これまで戦略的な投資が十分になされてこなかった歴史文化資源の活用に係る施策の展開
- 文化・芸術振興の取り組みに加え、観光・産業振興、まちの賑わいづくりなどの政策間連携による地域活性化

<実施内容>

- 奈良県文化財保存事務所(建造物)、天理市文化財課・奈良県橿原考古学研究所(考古)、民間修復事業者(美術工芸)等、修復機能を集約
- 修復体験や仏像等のレプリカのハンズオン展示などの体験学習を実施
- 県内の社寺や他の文化施設、観光名所を周遊する着地型旅行の拠点化
- 観光交流拠点として、農家レストランやマルシェ、伝統工芸品の販売施設設置
- 天理市と連携し国内外の芸術家を招聘する文化・芸術振興の取り組み、観光・産業振興、まちの賑わいづくりなどにより地域を活性化

◆なら歴史芸術文化村について

※各諸室の面積や人数はおおよその値です。



提案概要書

■事業コンセプト

- ①アクティブに観光を楽しむニーズに応える「観光資源を渡り歩く新しい旅のスタイル」の創出
近年増加しているアクティブな客層や周遊・日本文化の体験を目的とする訪日観光客等を誘客し地域の様々な観光資源を渡り歩いて楽しむ新たな旅のスタイルを創出します。
- ②マリオット・インターナショナルと道の駅隣接地に展開する他宿泊施設とのネットワーク化による相乗効果
道の駅の隣接地にマリオット・インターナショナルが運営する宿泊施設を、全国規模で展開します。
地域の情報発信施設でもある道の駅のポテンシャルを最大限に生かすとともに、それらの宿泊施設をネットワーク化することで観光客の周遊による観光客数増加を促進していきます。
- ③「(仮称)奈良県国際芸術家村」及び地元と共存共栄する宿泊施設
宿泊客には「道の駅」や「農村交流施設」内のレストラン等の利用や、「道の駅」で食材の購入をしてもらったり、また、「(仮称)奈良県国際芸術家村」が催す様々なイベントに協力することで共存共栄・連携を図っていきます。
さらに奈良県や地元の方と共に新たな観光ルートや観光資源等の開発を行ったり、地元の観光関連の事業者さまと宿泊施設とのサービスの提携を検討していきたいと考えています。



■地域の事業者・住民の方々との連携



当社とマリオット・インターナショナルは地域の事業者・住民の方々と連携すると共に、レンタカー、バイク、カーシェアリングなどの事業をされている企業との、業務の提携を検討しており、宿泊者により快適に、より充実した旅を提供したいと考えています。



外観イメージ



客室イメージ

*イメージは今後の協議・諸条件により変更になる可能性があります。